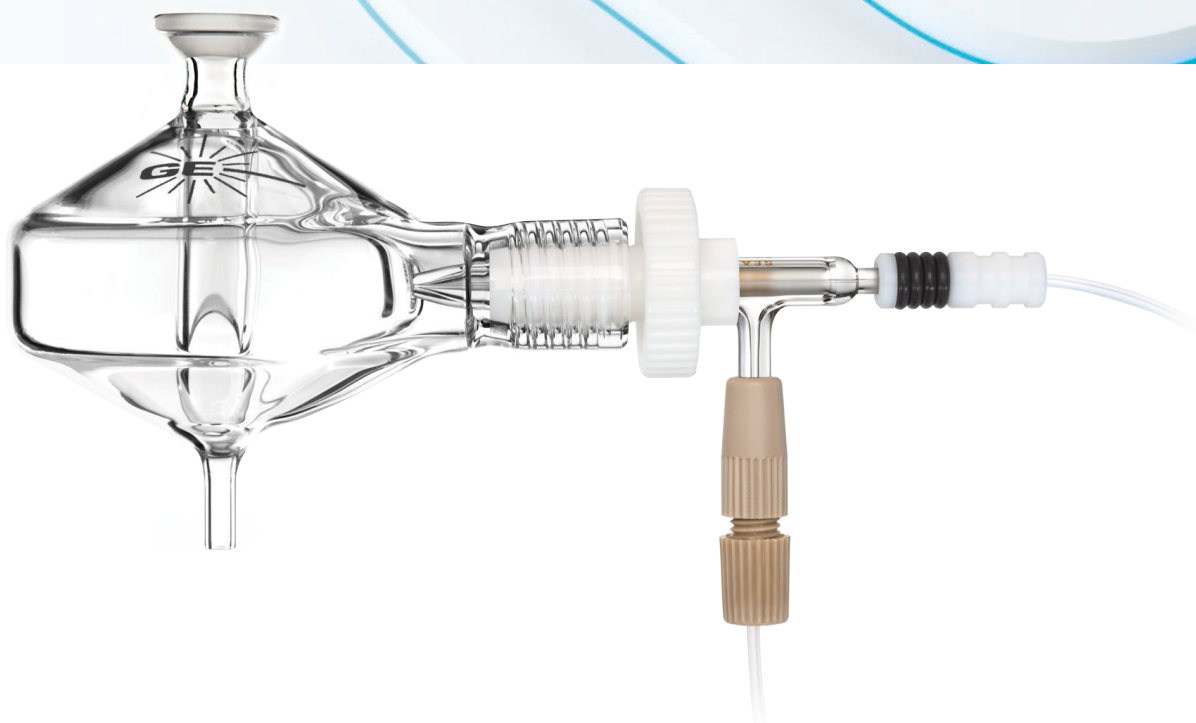


# Helix CT™ ICP スプレーチャンバー

2018年の発売以来、業界標準として信頼されている、オリジナルの ConstantTorque™ ネブライザーインターフェースです。



2018年の発売以来、Helix CT™はICPスプレーチャンバー用トルク制御式不活性ネブライザーシールシステムとして業界をリードしてきました。使いやすいインターフェースで、常に一定の締め付けトルク、確実なシール、そしてデッドボリウムゼロを実現しています。

## Oリングシールの問題を一掃

- 耐久性が低く、強酸や有機溶剤に対する耐性が低い
- ネブライザーとの固着によるガラス部分の破損
- チャンバー内部のデッドボリウムによる汚染リスク
- 交換に工具が必要で作業が困難

Helix CTの特長は、正確に制御されたトルク機構と、ネブライザーを常に最適な位置に固定するポジティブストップ機構の組み合わせです。これにより、他のフィッティングでは実現できない、日々の再現性を実現します。

## トルク制御式のメリット

- 締め付け過ぎによるネブライザーの損傷を防ぎます
- 最適な性能と高い再現性を実現します
- ガラスの破損を防ぎ、お客様とラボの安全性を高めます

トルク制御式シーリングシステムのパイオニアであるHelix CTは、ラボが信頼する標準を確立し続けています。

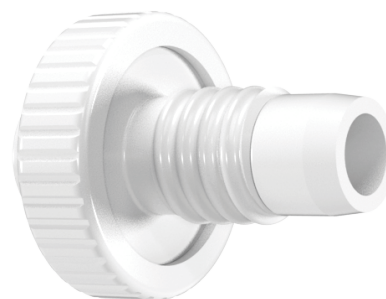
# Helix CT™ の特長

## Constant Torque Gentle Sealing

Helix CTは、コンスタントトルクロック機構により、安全で信頼性の高いネプライザー性能を実現しています。

これにより、測定中の位置決めとシーリングが常に一定に保たれます。

効率性を追求した設計により、迅速かつ簡単なメンテナンスが可能となり、ダウンタイムを削減し、装置をスムーズに稼働させることができます。



Helix CT: 70-803-1439

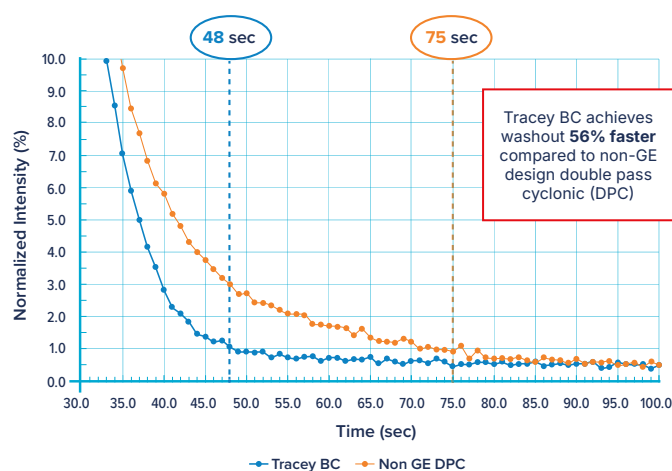
## Zero Dead Volume Interface

Helix CTインターフェースだけが、チャンバー内部ネプライザー周辺のデッドボリュームを完全に排除し、高濃度サンプルの洗浄時間を短縮し、キャリーオーバーを最小限に抑え、サンプル処理能力を向上させます。

例えば、水銀(Hg)は、その粘着性のため、ICP-OESとICP-MSの両方にとって分析が難しい元素です。

1ppm Hg溶液の洗浄プロファイルと比較すると、Helix CTを搭載したTracey BCチャンバーでは、一般的なダブルパスサイクロン式チャンバーよりも56%速くブランクレベルに到達します。このようにキャリーオーバーを最小限に抑えることで、基準外の検査サンプルが減り、バッチ全体を再検査する必要がなくなります。

Washout Profiles for 1 ppm Hg:

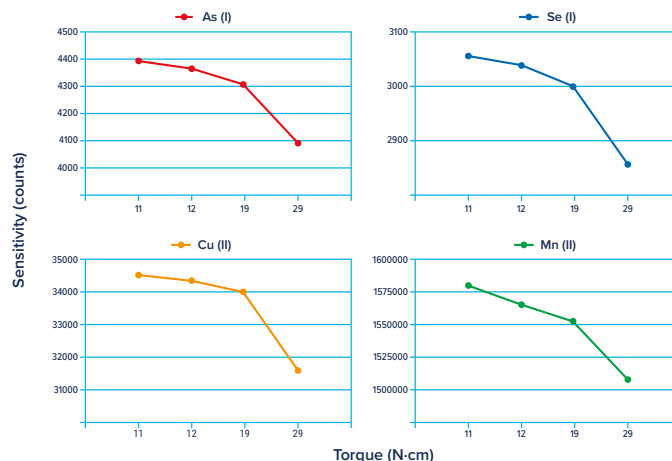


## Optimum Depth and Torque, Every Time

独自のポジティブストップ機構により、ネプライザーを最適な位置に確実に固定します。シール部のコンスタントトルク制御と組み合わせることで、比類のない再現性の高い分析性能を実現します。

つまり、常に、何度でも、安定した分析結果が得られます。

右図に示すように、ネプライザーに過剰なトルクをかけると、感度が低下する場合があります。



40年にわたるエンジニアリングの成果であり、世界中のラボで実証済み。

スプレーチャンバーをお選びの際には、実績のあるHelix CTの性能を信頼してください。

スプレーチャンバーのアップグレードをご検討の際には、お近くのGlass Expansion製品販売チャンネルまでお問い合わせの上、Helix CTスプレーチャンバーをご注文ください。